

教材教具および題材	学部	授業名（主たる教科領域）	執筆者
貼り絵「あじさい」	中	つくる (美術)	河合

<ねらい>

1 紙染め

- ・指先を使って紙の角を合わせ、三角に折っていくことができる。
- ・色液作りで、絵の具の混色に興味を持つ。
- ・色液に、浸してできた模様に興味を持つ。

2 貼り絵

- ・染めた紙に描かれた線をよく見て、はさみで切ることができる。
- ・のりを適量とって指先で塗り、隙間なく台紙に貼ることができる。
- ・作っているものをイメージして作品を仕上げることができる。

<内容（作成方法・使用方法・工夫点など）>

- ① 色液を作る。（赤・黄・青、赤+青、青+黄）
- ② 障子紙を三角に折っていく。
- ③ ①の色液に折った紙を浸していく。（角から浸す。布で余分な水分を取る）
- ④ ③を広げて乾かす。（花・葉・茎）
- ⑤ 乾いた紙に書かれた直線・曲線をはさみで切る。
- ⑥ 切った花・葉をのりで貼る。（指の腹で塗ることを伝える。）
- ⑦ 雨を描く。

<良かった点・改善点（児童生徒の反応を含め）>

- ・色液作りでは、混色に注目させ、混ぜるとどんな色になるかイメージし、興味ももてた。
- ・はさみで切る活動では、直線は個々の課題に合わせて切る長さを変えて取り組むことができた。曲線は、線をよく見て慎重に切る様子が見られた。
- ・のりは、適量とることが難しい生徒がいたので粒出しをし、一粒ずつ指にとって塗るようにした。何度も取り組む中でたくさんののりを取ることが少なくなり、量を意識するようになってきている。
- ・雨は、この題材の前にいろいろな線を描く学習をしている。点から点を直線で結ぶことも学習した後だったため、スムーズに取り組めた。
- ・作品は、個人のものと、共同で作成したものがある。どちらも茎、葉・花の順番で貼る位置など自分で考えて貼っていった。花は黒の台紙に貼るようにした。色は赤系と青系に分けて作った。イメージがもてるように本物の花を見ながら毎回作った。

<その他（材料、費用、購入先等）>

材料：絵の具、障子紙、のり、黒画用紙

費用：465円

購入先：ロイヤルホームセンター、イオン、コーナン